



イクメン

妻

物事に取り組めた貴重な時間

——瀧岡さん



妻とともに集中的に子育てやり、また当時在籍していた部署は対応を要する事案が多くあり、ハードな状況でした。にもかかわらず、職場の方々が理解を示してくださいましたことは

を伝えました。「全面的に応援します」と言つていただき、安心したことを憶えています。

河江 上司からは「ぜひ、取つてください」と温かい言葉をいただきました。休業に入る前に業務の分担を自身で行い、上司と部下2人に不在間の業務をお願いしたところ、快く引き受けてくれました。

松田 上司への相談が遅くなり、また当時在籍していた部署

——育児に伴う休暇・休業中はどのようなことを担当していましたか？

河江 うちは私が料理を担当。毎回、献立を考えるのが難しく、家事の大変さを実感する良い機会となりました。今でも土・日は料理を作っています。夜中のオムツ替えで寝不足になることもありますでしたが、育児参画をしている喜びをしみじみ感じた1か月でした。

瀧岡 おままで遊びが好きな長男のために、おもちゃやキッキンを作りました。もともとDORYが好きで、ホームセンターで板などの材料を調達し、

——育児に伴う休暇・休業中のエピソードを教えてください。

青木 子どもと一緒に童謡を歌っていました。その時の子ども二コ二コとした顔がとてもうれしかったです。

外務省 経済局
漁業室 課長補佐
青木一史さん

2011年4月採用。「男の産休」7日間、育児休業2か月、年末年始休暇を合わせ約2か月の育休を取得。育休中は3食の料理を担当しました。



文部科学省大臣官房総務課 専門官(併)
法令審議室審議第三係長
松田昌幸さん

2011年4月採用。「男の産休」7日間、育児休業6か月取得。産後、妻と相談しながら、育児休業の開始時期と期間を決めました。



国土交通省 航空局 管制技術課
技術管理センター 開発評価グループ
瀧岡祐治さん

2006年4月採用。「男の産休」6日間、育児休業を1か月取得。第1子の長男の時と同様に、長女の誕生にあたり、今回も1か月の育児休業を取得しました。



防衛省 人事教育局 人事計画・補任課
総括班庶務係長
河江真利さん

2002年4月採用。「男の産休」7日間、育児休業1か月取得。男の子と女の子の2人のお子さんのパパ。長男の時は「男の産休」のみでしたが、第2子目では育児休業も取得。



ハードな日々の中でも

河江さん

幸せを感じた1か月

——育児休業を取得しようと思ったきっかけを教えてください。

青木 外務省に入省後、イギリス留学、その後アメリカ勤務となり、欧米でジェンダー意識に触れ、男性も育児休業を取得するべきという考えになりました。

松田 私の職場には育児休業を取得した先輩が複数いて、アドバイスをいただきました。保育園への入園から逆算して開始日を決め、6か月取得しました。

瀧岡 第1子の経験で、産後の床上げまで、母体の回復のためには最低1か月必要だと痛感。国家公務員で育児休業中の妻と話し合い決めました。

河江 長男の時は「男の産休」のみでしたが、今回は長男と生まれた長女の世話や妻のサポートをしました。



トをしたいと思い、育児休業を取得。母体の安定と仕事の繁忙期に重ならないことを考慮して、約1か月間取得しました。

瀧岡 上司から「育児に携わることはできるのは、長い人生の中でわずかな期間だから」という言葉をいただき、後押しをもらいました。子どもたちと過ごす時間の大切さを教わりました。

青木 上司とランチをし、希望取得希望をどのように伝えましたか？

瀧岡 ことができるのは、長い人生の中でわずかな期間だから」という言葉をいただき、後押しをもらいました。子どもたちと過ごす時間の大切さを教わりました。

青木 上司とランチをし、希望



イクメン

4人の育休取得者がじっくり語り合う

イクメン対談

育児休業には様々な不安や疑問が生じます。実際に育児に伴う休暇・休業を取得した4人に当時の心境や出来事などを話していただきました。

※所属部署等の情報は取材当時(2020年度)のものです。

かけがえのない日々



組み立て、色を塗り完成させました。とても喜んで遊んでくれたので、作りがいがありました。

絵本が好きなように、読み聞かせをする感じーっと見つめ

て聞き入り、小さな手でページをめくったり、本によつてはケラケラ笑つたり。もっと喜んでもらえるように、リズムや強弱をつけ、読み方を工夫しました。沐浴が特に印象に残つています。小さな桶の中で生まれたばかりの小さな赤ちゃんを洗つてあげる。気持ち良さそうな顔を見ると幸せを感じました。

河江 長男の時にできなかつた

沐浴が特に印象に残つています。小さな桶の中で生まれたばかりの小さな赤ちゃんを洗つてあげる。気持ち良さそうな顔を見ると幸せを感じました。

—育児に伴う休暇・休業後の思いや意識の変化を聞かせてください。

瀧岡 上司と同僚皆のおかげで、スムーズに業務へ戻ることができたのでとても感謝しています。可能な限り早めに帰宅しようと、いついう意識が一層強くなり、計画を立て効率的に仕事に取り組むようになりました。

河江 部下のため、自分のために働きやすい環境を整えていただきたいと思つようになりました。皆でどのようにしたら早く仕事を終えることができるかを考えながら業務を進めています。

青木 仕事も育児も同じ熱量とプライドを持って、取り組んでいきたいと決意を新たにしました。

松田 6か月間、家事や子どもとの時間を過ごす中で、様々な

新たな体験ができる、人間として視野が広がったと思います。引き続き、子どもとの時間を大切にしていきたいと思っています。

—これから育児に伴う休暇・休業を取り人にアドバイスをください。

青木 子どもが生まれたことは家庭の中での大きな転換点。一度自分の人生と向き合ひ、じつに働きやすい環境を整えていきたいと思つようになりました。

河江 一度のないようにしたく仕事も育児も同じ熱量と度、自分的人生と向き合ひ、じつに働きやすい環境を整えていきたいと思つようになりました。

青木 仕事も育児も同じ熱量と度、自分的人生と向き合ひ、じつに働きやすい環境を整えていきたいと思つようになりました。

河江 一人でも多くの男性職員が育児に伴う休暇・休業を取得し、子育てに参画することは重視だと考えています。私は「育児休業を取つて良かった」と積極的に周りの人に話しています。育児休業を取得した経験を話すことも周囲からの理解につながると考えているからです。

瀧岡 子育てに参画すること

で、奥さんとの価値観の共有が

でき、一緒に子育てをしているうれしさが感じられるはずで

す。「無理」と決めつけず、上司に家族に対する思いを伝えてみてください。

河江 一人でも多くの男性職員

が育児に伴う休暇・休業を取得

し、子育てに参画することは重

要だと考えています。私は「育

児休業を取つて良かった」と積

極的に周りの人に話していま

す。育児休業を取得した経験を話すことも周囲からの理解につながると考えているからです。



働き方や時間の使い方を 考える大切な機会

青木さん

松田 この「イクメンパスボー

ト」を手にする男性職員の皆さんもぜひ前向きに育児に伴う休暇・休業の取得を考えていただきたいです。家族とのかけがえのない時間になると思います。

瀧岡 子育てに参画すること

で、奥さんとの価値観の共有が

でき、一緒に子育てをしているうれしさが感じられるはずで

す。「無理」と決めつけず、上司に家族に対する思いを伝えてみてください。

河江 一人でも多くの男性職員

が育児に伴う休暇・休業を取得

し、子育てに参画することは重

要だと考えています。私は「育

児休業を取つて良かった」と積

極的に周りの人に話していま

す。育児休業を取得した経験を話すことも周囲からの理解につながると考えているからです。

ママが笑顔になる 育児のツボをつぶやき合う! ママたちの本音トーク

パパの育児や家庭に対する姿をママはどのように見ているのか? 3人のママにパパへの思いを語り合ってもらいました。

—パパの育児に関してどう感じていますか?

Aさん 夫は家事スキルが高いので、料理や洗濯など主体性を持つてやってくれますが、育児になると私に任せきりになる傾向があるのが、ちょっとと……。

Bさん 子どもが小さい頃は出

—育児に伴う休暇・休業のどのように感じでしたか?

Cさん 家事はお互いに得意なものを見分担してやるようにしています。夫も育児もなるべく平等に行つよう心がけてくれています。

—育児休業中のパパは

も育児休業を取得するかについては、事前に何度も話し合いました。夫も前向きな姿勢で2ヶ月取得し、離乳食講座を受講し食事も作ってくれました。

Aさん 昨年育児休業を取得し

て、子どもの濃密な時間を過ごせたようで楽しそうでした。

—育児休業中のパパは

も育児休業を取得するかについては、事前に何度も話し合いました。夫も前向きな姿勢で2ヶ月取得し、離乳食講座を受講し食事も作ってくれました。

Aさん 昨年育児休業を取得し

て、子どもの濃密な時間を過ごせたようで楽し

すね。

Cさん 3歳になる男の子のママ。パパは38歳で、家族一緒に海外に赴任中です。パパは2018年に2か月間の育児休業を取得しました。

Bさん 12歳と8歳のお子さんのママ。52歳のパパは、育児休業は取得しませんでしたが、現在は頼れるイクボスです。

Aさん 4歳になる双子の男の子のママ。39歳のパパは海外赴任中です。パパは2020年に育児休業を取得しました。

Aさん 私の職場の男性にもよく話すのですが、仕事と同様に育児や家事にもやりがいを感じてほしいと思っています。

Cさん ワークライフバランスを重視しながら、父として自覚を持って育児をし続けてくれる

とうれしいですね。

ママたちの本音トーク
こぼれ話はこち



Cさん

3歳になる男の子のママ。パパは38歳で、家族と一緒に海外に赴任中です。パパは2018年に2か月間の育児休業を取得しました。



Bさん

12歳と8歳のお子さんのママ。52歳のパパは、育児休業は取得しませんでしたが、現在は頼れるイクボスです。



Aさん

4歳になる双子の男の子のママ。39歳のパパは海外赴任中です。パパは2020年に育児休業を取得しました。

